

2020～2021 部長方針・活動計画

中西部部長 吉田由美（大阪なかのしま）

1. 部長主題

ワイズの力を信じて、自ら行動しよう

Believe in the power of Y's Men and act for yourself

2. 活動方針

私達がワイズメンになった理由は何でしょう。様々な理由が挙げられるでしょうが、共通して言えることは、必ず奉仕の心が存在する事でしょう。これがワイズダムでありワイズ力であると信じます。どんな些細な事でもワイズメンが考えたことなら素敵な結果を導き出します。ワイズの底力は果てしなく広く大きいのです。一人一人が持っている類まれなる力を信じて、進みましょう。

それぞれのチャレンジは決して無駄にならず、全て自分自身の、引いてはワイズメン全体の栄養になると信じます。

3. 活動計画

現在行われている中西部としての活動はすべて継続し、それらの活動が更に活発に行われるように計らいます。また、各クラブ各ワイズメンバーのワイズ力増強のため、クラブが単独で行う奉仕活動を応援いたします。活動から仲間が広がり交流が活発になり、EMCへ繋がる信じます。

4. 部行事予定

- ① YMCA サービス・ユース事業・・・チャリティーラン、土佐堀カーニバル、クリスマス祝会、六甲山に集まろう、YYY フォーラム
- ② 地域奉仕・環境事業・・・5年間継続しているうなぎの森は植林事業として Y サ事業に継続の為の準備中、ワイズデイを検討、CS 支援金への積極的な応募推進
- ③ EMC 事業・・・EMC シンポジウムの開催、新入会員の増強
- ④ 国際・交流事業・・・各クラブ間の積極的な例会参加による交流を推進、DBC 例会・IBC 例会・合同例会
- ⑤ ネット事業・・・西日本区ネット主任の活動方針の踏襲とネット会の開催

5. その他の計画・特記事項

部としてSDGsに関わる新たな活動を模索しています。その序章として2020年10月17日に開催を予定している中西部会に、MNMJ（マラリア・ノーモアジャパン）の元事務局長 水野達男氏の招聘を計画しています。MNMJは、ゼロマラリアを目指すグローバルネットワークで、2040年までに全世界のマラリア罹患者をゼロにすることを目指し、アメリカ、イギリス、日本などに拠点を持ち、世界各国で事業を展開しています。私達が2008年より行ってきたRBM事業は、「持続可能な開発目標（SDGs）」のための重要な働きの一つとなり、今後の継続が決まっています。ワイズメンズクラブのRBM事業がMNMJへの協力や、協働に結びつくことが出来ればもっと大きな活動になると信じます。

6. 部役員

役職	名前	所属クラブ
次期部長	牟 大盛	大阪
直前部長	掛谷太郎	大阪茨木
書記	國友朝子	大阪なかのしま
会計	生雲文枝	大阪なかのしま
事務局長	杉浦眞喜子	大阪なかのしま
連絡主事	内山雅文	大阪千里
代議員	掛谷太郎	大阪茨木
代議員	吉田由美	大阪なかのしま
監事	谷 正一	大阪西

7. 事業主査

事業	名前	所属クラブ
Yサ・ユース	三浦直之	大阪センテニアル
地域奉仕・環境	工藤義正	大阪土佐堀
EMC	清水真一	大阪茨木
国際・交流	柿島 裕	大阪西
メネット	栗田達夫	大阪高槻

8. クラブ会長

クラブ名	会長名
大阪	牟 大盛
大阪土佐堀	岩原義則
大阪千里	井上 巖
大阪高槻	西野陽一
大阪センテニアル	中村茂高
大阪西	湯浅禎也
大阪茨木	野田将弘
大阪なかのしま	桑原頼子